

一般社団法人日本看護研究学会中国・四国地方会 ニュース・レター No. 18

2010.9.1.

一般社団法人

日本看護研究学会中国・四国地方会事務局

〒755-8505 山口県宇部市南小串1-1-1

山口大学医学部保健学科内

運営委員長 山勢博彰(山口大学大学院医学系研究科)

前運営委員長の宮腰由紀子先生から引き継ぎ、本年から運営委員長をさせていただく山口大学の山勢です。どうぞよろしくお願いいたします。中国・四国地方会事務局も山口大学医学部保健学科内(山勢研究室)に移りましたので、問い合わせ等がありましたら、新事務局までお願いいたします。

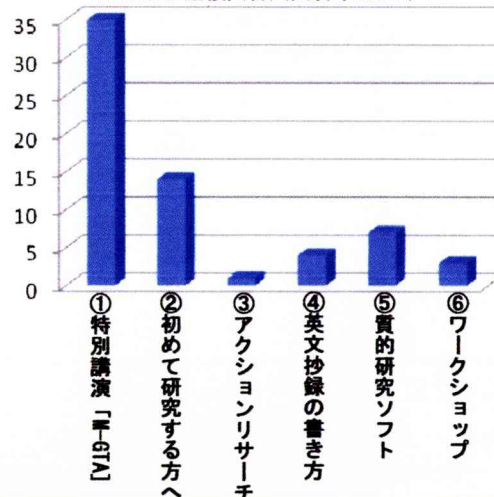
さて、近年の看護師の高学歴化は目を見張るものがあり、本年は看護系大学188校、博士前期課程(修士課程)127校、博士後期課程61校となりました(看護系大学協議会調べ)。各大学には、さらなるアカデミックな活動が求められ、多くの質の高い看護研究が期待されるようになりました。それに伴い、本学会の役割も重要度が増し、看護全体の質向上に貢献できるような成果を提供する責任があると思っています。折しも、看護界では特定看護師(仮)が大きなトピックとなっており、学会を含む様々な団体が

検討をおこなっています。看護実践の高度化と診療の補助行為の拡大という看護業務のあり方を変更する制度の誕生は、わが国の看護の考え方を根本から変える可能性も持っています。こうした新しい制度を支えるためには、背景となる現象を多角的に整理し、必要性を根拠づけ、成果を示すことも重要です。看護研究は、それを示すための最大の武器になると思います。

これからも、会員の皆様の活発な看護研究と研究成果の臨床への還元を期待しております。

第23回で良かった特別企画は？

n=51(人・重複回答)(回答率15.2%)



第23回学術集会在香川で開催されました

第23回学術集会は平成22年3月7日香川大学医学部キャンパスで「臨床から“智”をつむぐ研究へのウェーブ」のテーマのもと参加者354人(内学生43人)のご協力を頂き開催しました。

今回は看護ケアに内在する臨床智の糸を紡ぐように丁寧に分析する質的研究に焦点をあてました。特別講演にグランデットセオリーM-GAの木下康二先生、特別セミナーはアクションリサーチのJ. Mock先生、質的分析ソフトATLAS.tiは深堀先生をお迎えし学びを深めることができました。

さらに学術委員会主催の2つの特別セミナーが開催され、多くのご参加をいただき盛況でした。

研究発表は、口演6群(27題)、示説8群(44題)、ワークショップ11題あり、会員の皆様の日頃の素晴らしい研究成果が発表されました。懇親会は60人が参加されました。

右図は参加者アンケートで51人のご協力を頂いた内容の、「良かった特別企画」の集計結果です。

最後に多くの皆様に多大なご協力ご支援を賜りまして恙なく進行しましたことに、心から感謝申し上げます。

実行委員長

香川大学医学部看護学科 内藤直子

第23回学術集会に参加して

徳島文理大学保健福祉学部看護学科

城下利香

私は示説発表者として、又協力員として参加させていただきました。今回のテーマである「臨床から“智”をつむぐ研究へのウェーブ」通り、看護実践現場から視える現象をデザインし、色とりどりに紡がれた研究成果発表には、広大な海洋ウェーブを感じました。

一方、実践上から紹介していただけたeラーニングのワークショップ、質的研究用PCソフト・ATLAS.ti紹介の特別セミナー、そして、かねてより興味を持っていた質的研究方法としての特別講演は、より実践的な内容であり、どれも私の研究意欲を高めていただけたものでした。これらのウェーブにうまくサーフィンできるようこれからも日々研鑽していきたいと思っています。

平成21年度事業報告



1. 第23回学術集会開催

実行委員長：内藤直子 先生
(香川大学医学部看護学科教授)
日時：平成22年3月7日(日)
場所：香川大学医学部キャンパス
テーマ：臨床から“智”をつむぐ研究へのウェーブ
演題：口演27題、示説44題、ワークショップ1題
(計72題)

2. 平成21年度総会開催

日時：平成22年3月7日(日) 11:30~12:00
場所：香川大学医学部キャンパス

3. 委員会報告

1) 運営委員会

- (1) 第1回運営委員会会議(平成21年8月3日, 横浜市)
 - ①第22回学術集会の報告
 - ②学術委員会企画の“特別セミナー”開催の決定
 - ③ニュース・レターNo. 17(案)および
ホームページの更新(案)の検討・修正
 - ④第23回学術集会準備状況の説明
 - ⑤第24回学術集会実行委員長の確定→川西千恵美先生
(徳島県)
 - ⑥第26回学術集会担当県の確定→鳥取県

(2) 第2回運営委員会会議

(平成22年3月6日：香川大学医学部キャンパス)

- ①平成21年度事業報告
- ②平成21年度会計報告、監査報告
- ③平成22年度事業計画案
- ④平成22年度予算案
- ⑤ご挨拶

2) 学術委員会

- (1) 第1回学術委員会(平成21年8月3日, 横浜市)
 - ①第22回学術集会学術委員会企画“特別セミナー”の報告
 - ②学術委員会企画“特別セミナー”を第23回学術集会においても3テーマで行うと決定
- (2) 第2回学術委員会
(平成22年3月6日：香川大学医学部キャンパス)
学術委員会企画“特別セミナー”の打ち合わせ
- (3) “特別セミナー”の開催
日時：平成22年3月7日(日) 15:15~16:15
場所：第23回学術集会会場 香川大学医学部キャンパス
セミナー1：初めて研究する人のために
(宮腰由紀子先生)
セミナー2：Culture Caring and Action Research
文化と思いやりとアクションリサーチ
(JeremiahMock, MSc, PhD)
セミナー3：英文抄録の書き方(上鶴重美先生)

3) 広報委員会

- (1) ニュース・レター発行
平成21年度ニュース・レター17号を9月に発行
会員831名に送付
- (2) 中国・四国地方会ホームページを9月に更新



平成21年度会計報告

【収入の部】

(単位：円)

費 目	予算	決算	差 異
前年度繰越金	336,454	336,454	0
地方会補助金	400,000	400,000	0
雑収入	410	204	- 206
合 計	736,864	736,658	- 206

【支出の部】

(単位：円)

費 目	予算	決算	差 異
郵送費	75,000	77,110	2,110
事務費	30,000	16,684	- 13,316
人件費	30,000	30,000	0
各種委員会活動費	155,000	120,241	- 34,759
印刷費	60,000	55,650	- 4,350
ホームページ管理費	20,000	23,625	3,625
記念事業等積立金	20,000	20,000	0
ホームページ運用積立金	0	0	0
予備費	10,000	0	- 10,000
次年度への繰越金	336,864	393,348	56,484
合 計	736,864	736,658	- 206

【事務局】

今年より、山口大学医学部保健学科に事務局が移設されました。馴れない事務作業で、会員の皆様にはご迷惑をおかけすることもあると思いますが、一生懸命がんばりますので、皆様からのご指導、ご助言をよろしくお願いいたします。

問い合わせは、
事務局専用のアドレス jsnr-cs@yamaguchi-u.ac.jp にお
願いいたします。

(事務局 西村美佳)



平成22年度事業計画



1. 第24回学術集会開催
 実行委員長：実行委員長 川西千恵美 先生
 （徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部）
 日時：平成23年3月6日（日）9:00～16:00
 場所：徳島大学ヘルスバイオサイエンス（HBS）研究部
 保健学科C棟他
 メインテーマ：先ず隗より始めよ！看護研究！実践と研究をつなぐ
 特別講演：井上智子先生（東京医科歯科大学大学院）
2. 平成22年度総会開催
 日時：平成23年3月6日（日）
 場所：中国・四国地方会第24回学術集会会場 徳島大学
3. 委員会活動
 - 1) 運営委員会
 - (1) 第1回
 日時：平成22年8月21日（土）16:00～（予定）
 場所：第36回日本看護研究学会学術集会会場
 岡山コンベンションセンター
 - (2) 第2回
 日時：平成23年3月5日（土）第24回学術集会前日

- 場所：中国・四国地方会第24回学術集会会場
 徳島大学
- 2) 学術委員会
 - (1) 第1回
 日時：平成22年8月21日（土）
 運営委員会終了後～（予定）
 場所：第36回日本看護研究学会学術集会会場
 岡山コンベンションセンター
 - (2) 第2回
 日時：平成23年3月5日（土）第24回学術集会前日
 運営委員会終了後～
 場所：中国・四国地方会第24回学術集会会場
 徳島大学医学部
 - (3) 特別セミナー
 平成22年度は、平成23年3月6日（日）に徳島県で開催される第24回学術集会にあわせて、特別セミナーを企画、運営
- 3) 広報委員会
 - (1) ニュース・レター No.18発行（9月頃発行予定）
 - (2) 中国・四国地方会ホームページの更新

平成22年度予算

【収入の部】（単位：円）

費 目	21年度実績	22年度予算	差 異
前年度繰越金	336,454	393,348	56,894
地方会補助金	400,000	400,000	0
雑収入	204	410	206
合 計	736,658	793,758	57,100

【特別会計（記念事業等積立金）収入の部】（単位：円）

費 目	21年度実績	22年度予算	差 異
前年度繰越金	60,119	140,317	80,198
ホームページ積立金 から統合	60,144	0	-60,144
当年度積立金	20,000	50,000	30,000
雑収入	54	100	46
合計	140,317	190,417	50,100

【支出の部】（単位：円）

費 目	21年度実績	22年度予算	差 異
郵送費	77,110	80,000	2,890
事務費	16,684	40,000	23,316
人件費	30,000	30,000	0
各種委員会活動費	120,241	175,000	54,759
印刷費	55,650	60,000	4,350
ホームページ管理費	23,625	20,000	-3,625
記念事業等積立金	20,000	50,000	30,000
学術集会支援金	0	50,000	50,000
予備費	0	10,000	10,000
次年度への繰越金	393,348	278,758	-114,590
合 計	736,658	793,758	57,100

【特別会計（記念事業等積立金）支出の部】（単位：円）

費 目	21年度実績	22年度予算	差 異
次年度への繰越金	140,317	190,417	50,100
合 計	140,317	190,417	50,100

【学術委員会】

第23回の学術集会では3つの特別セミナーを開催しました。「初めて研究する人のために」（宮腰由紀子先生）、「Culture Caring and Action Research 文化と思いやりとアクションリサーチ」（Jeremiah Mock先生）、「英文抄録の書き方」（上鶴重美先生）の3つです。いずれの講演も看護研究を進める上で大変貴重な示唆をいただきました。徳島で開催される第24回学術集会でも、看護研究に関する有意義な特別セミナーを企画しております。ご期待ください。
 （学術委員長：中西純子）

【広報委員会】

中国・四国地方会広報委員会では、ニュース・レター18号の発行とホームページの更新をいたします。会員相互の交流と情報交換の場、また看護学を発信する場として皆様からの声をもとに内容の充実を図りたいと思います。皆様方からのご意見や看護研究活動また地域性溢れる看護情報等をお待ちしています。
 （広報委員長：猪下 光）



日本看護研究学会中国・四国地方会第24回学術集会のご案内

テーマ 「先ず隗より始めよ！看護研究！実践と研究をつなぐ」

開催日時 : 2011年3月6日(日) 9:00~16:00

開催地 : 徳島大学蔵本キャンパス 保健学科C棟・青藍(せいらん)講堂, 他

実行委員長 : 川西千恵美(徳島大学HBS研究部教授)

* * 演題募集は10月から

プログラム

午前の部

開会式

一般演題 (口演・示説)

特別セミナー

学術委員会主催

地方会の歩みと看護研究 ―さらなる発展に向けて―

講師: 野島良子先生(日本看護研究学会名誉会員)

午後の部 総会

特別講演 臨床の疑問を研究につなげるには(仮)

講師: 井上智子先生(東京医科歯科大学大学院)

一般演題 (示説)

看護実践能力向上のための交流集会(各20名、実技を含む)

1) リンパドレナージ

高西裕子氏(リムズ徳島クリニック)

2) 呼吸器のフィジカルアセスメント

岩佐幸恵氏(徳島大学HBS研究部)

3) 看護に活かすアロマセラピー*

金森弘華氏(徳島大学病院メディアロマ・カラザ)

*実費徴収

閉会式

問い合わせ先: 日本看護研究学会中国・四国地方会第24回学術集会事務局

徳島大学医学部保健学科 岩佐幸恵 FAX&TEL: 088-633-9005

E-mail: iwasa@medsci.tokushima-u.ac.jp

ホームページ: <http://www.med.tokushima-u.ac.jp/article/0015790.html>

*懇親会では、夏だけじゃない踊って楽しい阿波踊りを予定しています。

実行委員長より会員の皆様へ

看護師の役割拡大が検討されています。看護師の仕事をごどのように説明しますか? そして、根拠に基づいた看護実践力を身につけるためには、今ある臨床現場の疑問を研究につなげて看護師が自信をもってケアできることが大切です。あなたはどのケアを、自信を持ってこなえますか?

徳島大学は、日本看護研究学会の基となる、第1回の四大学看護学研究会を、1975年9月に開催しました。その歴史を大切に、今回のテーマは「先ず隗より始めよ! 看護研究! 実践と研究をつなぐ」に決定しました。美しい眉山、市内を流れる新町川クルーズも楽しいです。皆様のお越しをお待ちしています。

実行委員長 川西 千恵美



発行: 〒755-8505

山口県宇部市南小串1-1-1

山口大学医学部保健学科内

日本看護研究学会中国・四国地方会事務局

発行責任者 運営委員長 山勢博彰

編集責任者 広報委員長 猪下光